



各 位

2025 年 10 月 31 日

株式会社アドベンチャー
東京都渋谷区恵比寿 4-20-3
恵比寿ガーデンプレイスタワー4F
代表取締役社長 中村 俊一
(コード番号: 6030 東証グロース)
問合せ先 取締役 中島 照
ir@adventure-inc.co.jp

連結業績予想と実績との差異、減損損失計上に関するお知らせ

当社は、2025 年 6 月期（2024 年 7 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）において、のれん等の減損損失（連結決算）及び当社が保有する関係会社株式の評価損（個別決算）を計上することとなりました。これにより 2025 年 6 月期の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、通りお知らせいたします。

記

1. 当社連結業績予想と実績との差異について

2025 年 6 月期（2024 年 7 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）の業績予想と本日公表の実績値に差異については、下記の通りです。

(1) 通期連結業績予想と実績との差異について（2024 年 7 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）

	収益	営業利益	税引前 利益	当期利益	親会社の所有 に帰属する当 期利益	基本的 1 株当 たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) 2024 年 8 月 13 日公表	23,400 ～26,000	2,100 ～3,000	2,000 ～2,900	1,200 ～1,700	1,300 ～1,800	173.47 ～240.20
実績(B)	25,370	△1,155	△1,290	△2,069	△1,711	△230.24
増減額(B-A)	1,970 ～△629	△3,255 ～△4,155	△3,290 ～△4,190	△3,269 ～△3,769	△3,011 ～△3,511	—
増減率(%)	8.4 ～△2.4	—	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (c) 2024 年 6 月期	22,391	1,547	1,440	694	750	100.17

（２）差異発生理由

当社グループの業績は、収益においては、概ね予想通りの着地となりましたが、営業利益以降の項目に関しては、当社の連結子会社である株式会社旅工房に関する特別調査関連費用や、減損処理、当社の海外連結孫会社における減損処理、当社が保有する営業投資有価証券の評価損の一過性費用を計上することにより、2025年8月13日公表の業績予想レンジの下限を下回りました。

2. 減損損失の計上について（連結決算）

当社は、国際会計基準（IFRS）に基づく減損テストをした結果、現在の事業環境を踏まえて将来の回収可能性を検討した結果、買収時に発生したのれん等の減損損失を計上しました。

当社の連結子会社である株式会社旅工房については、期末時点における市場価格が簿価を著しく下回っている状況等を踏まえて2025年6月期の当社連結決算において、のれんの減損損失として1,671百万円を計上いたしました。

当社の海外連結子会社である Adventure APAC Pte. Ltd.が保有している Silkway Travel Asia Pte Ltd.、URCOMMUNICATIONS PTE. LTD.、Hello1010 Sdn. Bhd.の株式については、将来計画を見直した結果、当初想定されていた収益が見込めなくなったため、のれんの減損損失として合計515百万円、固定資産の減損損失として合計63百万円を計上しました。

当該減損損失合計額の2,249百万円はその他の費用に計上を行うため営業損失に影響いたします。

3. 関係会社株式評価損の計上について（個別決算）

上記を踏まえ、当社が保有する連結子会社の株式会社旅工房及び海外連結子会社の Adventure APAC Pte, Ltd.の株式については、個別決算において減損処理を実施し、関係株式評価損として2,460百万円を計上しました。

3. 業績に与える営業

上記の費用計上による業績への影響等につきましては、本日公表いたしました「2025年6月期決算短信〔IFRS〕（連結）」に反映しております。

以 上